

(51) 飼料作物

(ア) イネ科牧草 (病害)

病害虫名及び 防除時期	防除方法及び注意事項
雪腐大粒菌核 病 (オーチャード グラス) 11 月中下旬 (根雪前)	<p>本病の防除には、耕種的防除と農薬による防除とがあるが、耕種的防除が基本である。</p> <p>なお、本病が発生しても実害がないと判断される地帯では薬剤散布の必要はない。やむを得ず農薬を使用するときは次の事項に留意する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オーチャードグラスが基幹草種となっている放牧草地や経年採草地では、越冬態勢期以降に採草利用した場合などに薬剤散布の効果が高い。特に根雪期間が長引く場合には薬剤の効果はさらに高まる。 2. 薬剤散布後の年内の放牧利用は避ける。 <p>耕種的防除</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 8月下旬に窒素量として4～5 kg/10 a を追肥する。 2. 9月中旬～10月上旬の危険期の利用は避ける。 <p>薬剤防除</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 茎葉散布

(イ) イネ科牧草 (害虫)

病害虫名及び 防除時期	防除方法及び注意事項
アワヨトウ 発生時	<p>薬剤防除</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 茎葉散布 <p>(1) 飛来性害虫であるので発生予察情報に留意し、早期発見に努め早期防除を行う。</p> <p>(2) 草地に農薬を散布した後、使用時期として定められた期間、家畜を放牧したり採草給餌しない。</p>

(ウ) マメ科牧草 (害虫)

病害虫名及び 防除時期	防除方法及び注意事項
ウリハムシモ ドキ 5月中旬～7 月中旬	<p>薬剤防除</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 茎葉散布 <p>草地に農薬を散布した後、使用時期として定められた期間、家畜を放牧したり採草給餌しない。</p>

(エ) 飼料用とうもろこし (病害)

病害虫名及び 防除時期	防除方法及び注意事項
すす紋病	薬剤防除 1. 茎葉散布

(オ) 飼料用とうもろこし (害虫)

病害虫名及び 防除時期	防除方法及び注意事項
ハリガネムシ類	薬剤防除 1. 種子塗沫
カラス	薬剤防除 1. 種子粉衣

(カ) クリーン農業技術 (病害虫防除関係分) (飼料作物)

該当なし